

委員会 で 詳しく 審査

総務 常任委員会・分科会

住民基本台帳システムの改修 行政サービスの向上は？

Q 住民基本台帳システム経費で206万8千円を増額補正しているが、どのような内容か。
A 国の法改正に伴い、住基ネットの振り仮名情報を戸籍システムへ仮振り仮名として取り込むためのシステム改修を実施する。今後、戸籍や住民票に氏名の振り仮名を振り、読み方が証明されることで、本人確認や個人の特定に係る業務の効率性が向上する。

Q 戸籍に記載される予定の振り仮名の通知や確認をどのように実施するのか。また、氏名の振り仮名について届出をしなかった場合はどうなるのか。
A 令和7年5月以降に本籍地の自治体が本人宛に通知を郵送し、市民が確認した後、届出をしていただく。また、制度開始から1年間届出がなかった場合は、住基ネットに登録されている氏名の振り仮名を職権に基づき戸籍に記載する。



戸籍の氏名に振り仮名が付されることで、行政機関の窓口業務の円滑化や誤情報の登録防止効果が期待できる。

委員会で審査した議案

- 損害賠償に関する和解専決処分承認の件
- 刑部小学校給食調理場改築工事の工事請負契約締結の件
- 旧北高安小学校校舎解体工事の工事請負契約締結の件

分科会で審査した議案

- 令和6年度八尾市一般会計第4号補正予算の件（所管分）

建設産業 常任委員会・分科会

大阪広域水道企業団との事業統合 広報手段と下水道との連携は？

Q 大阪広域水道企業団との事業統合にかかる広報について、市政だよりやホームページの公開および広報紙「やおの水道」の配布など、それぞれの時期はどうか。
A 市政だよりは10月号に、「やおの水道」は10月および11月の検針時に配布する紙面に情報を掲載し、同時期に市及び大阪広域水道企業団ホームページで情報発信を行う。また、その後も他の媒体や様々な機会をとらえて広報していく。

Q 大阪広域水道企業団との事業統合後、市民生活に影響を及ぼさないため、本市の下水道部局との連携をどのように進めているのか。
A 今後水道料金と下水道料金を合わせて徴収するなど、市民サービスに関する基本的な事柄に大きな変更を生じさせることのないよう、企業団との協議および下水道部局との調整を進めている。



令和7年4月の事業開始に向けて、市民の理解を深めるための様々な広報活動を実施していく。

委員会で審査した議案

- 八尾市建築基準法施行条例及び八尾市手数料条例の一部改正の件

分科会で審査した議案

- 令和6年度八尾市水道事業会計第1号補正予算の件

議案をしっかりと チェック

文教 常任委員会・分科会

母子保健と児童福祉の一体化 そのメリットは？

Q 現在、こども総合支援センターの母子保健、児童福祉の担当課が生涯学習センター内の別の建物で業務を行っている。今回の条例改正後に同じフロアで業務を行うこととなるが、その際の具体的なメリットは何か。
A 両課の窓口が一体化されるため、どちらの相談に来ていたとしても連携して対応することができる。また、子どもの生命に危機が生じるような緊急の事象が起きた場合、迅速に情報共有を行い、即時に役割を決めて対応することができる。

Q こども総合支援センターを整備するため、健康増進コーナーのスタジオを廃止することについて、スタジオ利用者や講師の不安をどのように捉えているか。
A 健康増進事業については、場所や方法を変えながらではあるが、可能な範囲で継続していきたいと考えており、指定管理者とともに利用者等への説明に努めていく。



母子保健、児童福祉の担当課が西館と東館に分かれて配置されているが、今後、執務室等の整備を行い、同一フロアに移ることにより連携が深まり、切れ目のない相談支援体制の更なる充実が図られる。

委員会で審査した議案・請願

- 八尾市生涯学習センター条例の一部改正の件
- 2025年度八尾市の教育条件改善・整備についての請願の件

分科会で審査した議案

- 令和6年度八尾市一般会計第4号補正予算の件（所管分）

健康福祉環境 常任委員会・分科会

市立斎場 今後の運営の見通しは？

Q 令和6年度の安定的な斎場運営体制の確保に伴う補正予算の内容と内訳は。
A 10月から令和7年3月末までの期間で炉前業務の一部を外部委託するための経費であり、内訳としては、人件費で385万5060円、管理必要経費で31万3940円、月々必要となる経費で約14万8千円等を計上している。

Q 現在の管理体制はどうか。
A 行政職の場長を兼務で配置し、場長や所属長が頻繁に斎場に出向き、職員の管理や業務状況の確認、週に1回の定例会議による情報共有を行うとともに、予約システムの導入をはじめ、デジタル化を進めるなど、体制の整備を進めている。

Q 令和7年度以降の斎場運営について、どう考えているか。
A 業務体制等、運営手法について、引き続き、しっかりと検討していきたい。



炉前業務とは
棺の受け入れから収骨、清掃までの一連の業務

委員会で審査した議案

- 大阪府後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議の件
- 八尾市国民健康保険条例の一部改正の件

分科会で審査した議案

- 令和6年度八尾市一般会計第4号補正予算の件（所管分）

